

あいち農産物生産流通レポート

平成25年1月号

情報サロン		
・「地域資源のブランド化による地域農業活性化」について	(東京事務所)	1
地域トピックス		
・レッツ食育!! - 食の伝道師は、小学6年生 -	(豊田加茂農林水産事務所)	2
東日本情報		
・カンキツも新品種と普及について	(東京事務所)	3
西日本情報		
・あいちのかんきつフェアが開催されました	(園芸農産課)	6
フラワーページ		
・「フラワーマルシェ2013～とっておきの花いちば～」のご案内	(園芸農産課)	8
青 果		
・愛知産青果物の動向(名古屋・東京市場)		10
・名古屋・東京市場における青果物の1月の見通し		11
花 き		
・切花・鉢花の1月の見通し(県内市場)		23
輸出入		
・主要農林水産物の輸出入実績(2012年10月)		27
関連指数		28

内容についての問い合わせ先

愛知県東京事務所行政課農産物流通対策グループ

(03)-5492-5400

愛知県農林水産部食育推進課

(052)-954-6421

「地域資源のブランド化による地域農業活性化」について

東京に事務所を置く農産物流通に携わる行政機関をもって組織される「在京流通行政連絡会」の主催で、「青果物流通講演会」が開催されましたのでその内容について紹介します。

- 1 日時 平成24年11月20日(火)
- 2 場所 東京都中央卸売市場大田市場
- 3 講演
演題 「地域資源のブランド化による地域農業の活性化について」
講師 株式会社 恵那川上屋 代表取締役 鎌田 真悟氏
- 4 内容

講師である鎌田氏より、恵那の栗を中心に、地域農業の活性化を、栗を扱う地元の和菓子屋さんを中心に実現していく過程が紹介されました。

話の概要としては、ブランド化に向けて、品質的には、ブランド栗(特選恵那栗)になる条件として、大粒栗の生産を目指し、香りと色を重視したこと。栽培方法は、超低樹高栽培、恵那地域のみ栽培で収穫から24時間以内で加工が可能なものとしたこと。栗は保存が課題で、CAS保存システムを採用(栗を冬眠させる技術)したことなどが紹介されました。

また、地域の活性化への取り組み姿勢の変化として、自社のファン作りばかり考えていた頃から、地域全体の発展を考え、恵那自体のファンを増やすことを重視するようになったそうです。

その考えは、恵那栗をブランド化することから恵那地域を向上させることへとシフトし、「地元の物を地元で加工」をコンセプトに活動し、「恵那は地域をブランド化していく」ことを徹底しているとお話されました。今後も、会社の理念でもある「農家、会社、お客さんの三者が喜ぶ活動」を「自信と自慢の本物は無くなって欲しくない」との思いから、日本の各地域で実施していくとのことでした。



栗の雑誌「くりうど」(真ん中は講師)

講師プロフィール：鎌田真悟氏

1963年3月岐阜県生まれ。地元の高校を卒業後、東京都内の洋菓子店で修行し、1986年に「恵那川上屋」の前進となる有限会社ブルボン川上屋に入社。1998年5月に社長就任、岐阜県恵那市を中心に県内外に、地元生産のこだわり栗をお菓子に使う「恵那川上屋」を展開する。

同じ年、「超特選栗部会」が発足。契約農家と連携して取り組む体制を整え、栗の高品質化と「超特選恵那栗」としてブランド化を実現。

レッツ食育！！ ―食の伝道師は、小学6年生―

豊田加茂農林水産事務所では、今年度の食育推進ボランティア連携企画実施のため、豊田加茂地域食育連携活動実践部会を9月25日に開催した。その席で、「豊田市立古瀬間小学校で、6年生が食育推進ボランティアから学んだ知識を下学年に伝える活動を行う。」との情報提供があった。

豊田市立古瀬間小学校では、1年生から6年生各学年2～3名ずつから成る「レッツ班」が構成されており、班別になって毎月意欲的な「レッツ活動」が展開されている。10月25日のレッツ活動では、6年生が、9月20日に食育講座で食育推進ボランティアから勉強した内容を、下学年の児童に伝えた。

内容は、「朝ごはんのひみつ」と題して「どうして朝ごはんを食べなくてはいけないの？」や「朝ごはんを食べるとどんな良いことがあるのか？」について、紙芝居を作ってクイズ形式で説明した。また、食育講座で6年生が作った「ごはんピザ」で使った10種類の食品を、血や骨や歯などの体をつくるものになる→赤、体の調子を整える→緑、体を動かすエネルギーのものになる→黄の3色に色分けするゲームをした。

講師役を務めた6年生からは、「今日のクイズや色分けゲームをきっかけに、下学年の子が栄養バランスに気を使って、食事をするようになってくれると嬉しい。」との感想を聞くことができた。

農政課は、今後、食育推進ボランティアと小学校と連携して、食育に関する放送番組を制作する計画である。



(紙芝居を使って下学年の児童に食育の知識を伝える6年生)

カンキツの新品種と普及について

昨年12月、都内において（独）農業・食品産業技術総合研究機構果樹研究所（以下「果樹研」という。）の主催で「カンキツの新品種と普及について考える」をテーマに果樹研育成品種のほか、各県で普及に取り組んでいる旬のカンキツ品種を紹介するセミナーがありました。「カンキツの新品種西南のひかりなど」と題して果樹研カンキツ研究員の吉岡照高氏の講演やカンキツの食べ比べなどがありました。

カンキツの品種動向と育種目標

最近のカンキツの品種動向の特徴は、温州ミカンの生産量の減少、年内から2月頃に成熟する品種の育成・導入、3月以降成熟の晩生品種の栽培増加が挙げられます。温州ミカン以外のカンキツではせとか、はれひめ、はるみ等の栽培が徐々に増加しています（右下表）。

こうした優良品種を育種している果樹研のカンキツ育種目標は、消費者重視の

良食味（早生：糖度12度以上、中晩性：同13度以上、適度な酸含量）と食べやすさ（種なし、むきやすさ、内皮の軟らかさ）の2点を重点におき、機能性成分含有量の高さ（ - クリプト



果樹研吉岡氏の講演

	表 主なカンキツの栽培面積の推移			単位：ha
	せとか	はれひめ	はるみ	
H18	153	117	395	
H19	189	119	443	
H20	231	119	414	
H21	292	132	462	
H22	323	135	484	

（出典：農林水産省 特産果樹生産動態等調査）

キサンチン等）、熟期幅があること、手頃な果実の大きさ（100～300g）、隔年結果性が小さいこと、浮皮などの発生が少ないこと、かいよう病などに耐性があることとしています。はじめの2点は消費者の果物離れを食い止めようと特に留意して育種しているわけですが、若い人の意見では、「皮をむくこと自体が手間」、「爪に皮が入るから食べない」といった声もあり、これには育種している果樹研研究者もお手上げです。

果樹研育成のカンキツ有望品種

西南のひかり ((アンコール×興津早生)No.21) × 陽香)(品種登録2009年)

12月上中旬に成熟し、 - クリプトキサンチンの含有量が高く、糖度13度前後で酸抜けが早いのが特徴。皮はむきやすく、味もいいが、薄皮が残るのがやや難点。

はれひめ (E-647 × 宮川早生)(2004年)

12月上中旬に成熟し、糖度10～10.5度ぐらいで酸が少ない。皮がむきやすく、内皮も薄く食べやすい。ほぼ種がなく、貯蔵性が高い。



西南のひかり

津之望 (清見 × アンコール)(2011年)

12月下旬から1月上旬の品種で、糖度は12度程度。浮皮がなく、食味がいい。隔年結果性が低いので安定した栽培ができる。欠点は種があること。

津之輝 ((清見 × 興津早生) No. 14 × アンコール) (2009年)

12月下旬から1月上旬の品種で、糖度は13度以上。独特の香りが強く、人によっては好みが変わる。

みはや (津之望 × 1408) (登録出願公表2012年)

11月上旬から12月中旬の品種で、糖度は13度程度。クエン酸含量0.7%。高糖度で外観が赤く美味しそうに見える。実際非常に甘く食味がいい。
- クリプトキサンチン含有量も多く、ほぼ種がない。隔年結果性は小さく安定した収穫ができる。また、貯蔵性もよい。



みはや

各県育成のカンキツ有望品種

みえ紀南1号 (三重県、品種登録2010年)

東紀州地域で年中カンキツが収穫できることを願い、9月下旬収穫の極早生品種「崎久保早生」よりも早熟で高品質。外観はグリーンでも糖度10度以上でクエン酸の抜けも早い。

みえ紀南2号 (三重県、2011年)

こちらは甘夏にかわる中晩柑を狙ってつくられた。1月下旬から3月中旬に成熟し、内皮も薄く食べやすい。糖度は13から14度で食味がいい。ただ種が多いのが欠点。

果のしずく（福岡県、2010年）

酸抜けが早く、加工特性が高い。1月から2月収穫で糖度は11から12度、酸は1%。最大の特徴は果皮の苦み成分「リモニン」含量が少なく、マーマレードのような加工品に向く。また、β-クリプトキサンチンなどのカロテノイド類の含量が高い。

佐賀果試6号（佐賀県、2011年登録出願）

11月中旬以降に出荷可能な紅の温州ミカン。コンセプトは愛知県が開発した蒲郡1号と同じで、早生温州ミカンでも他との差別化をしたいという品種。

広島のリモン

広島県はレモンの生産日本で国産の6割を占めている。（平成21年産5,542t）。特にレモンの加工品も多く手がけ、キャンペーンを展開しており、今年の冬にブレイク寸前となっているのが「広島レモン鍋」とのこと。都内でも扱う飲食店もあり、メディアでも数多く取り上げられている。

今回は、まだまだ一部のカンキツですが、果樹研では、さらに消費者に食べやすくおいしい、また、生産者にとっても栽培しやすい品種の育成を続けていくとのことでした。

あいちのかんきつフェアが開催されました

「あいちのかんきつフェア」が平成24年12月1日(土)に金山総合駅(名古屋市中区)等で開催されました。

あいちのかんきつフェアは、露地みかんの旬に県産かんきつをPRし、消費拡大を図ることを目的に、県内果樹生産者で組織された愛知県果樹振興会と愛知県が共催で開催したもので、今回で4回目となります。

今回のフェアでは、本県産(蒲郡産、知多産)のみかんをお値打ち価格で販売するとともに、みかんの皮から動物を作る「あたらしいみかんのむきかたワークショップ」や、おいしいみかん探しゲームなどの取組を通して、多くの消費者にみかんに親しんでもらうことができました。

フェアの内容について

1 本県産みかんをお値打ち価格で販売しました。

蒲郡産及び知多産みかんのレギュラー品に加え、ブランド品である「箱入娘」(蒲郡)や「あまみっこ」(知多)を販売しました。

今年のみかんは味が良いものができており、試食等によるPRにより、用意していた200kgのみかんが正午過ぎには完売しました(午前10時販売開始)。

また、販売したみかんの袋に生産者の思いを込めたメッセージカードを同封し、それを読んだ消費者からメッセージに対する意見・感想をいただき、生産者と消費者のお互いの思いを伝え合いました。

2 おいしいみかん探しゲームでおいしいみかんの見分け方を体験

おいしいみかん探しゲームは、予めおいしいみかんの見分け方のレクチャーを受けた参加者が、カゴに盛られたみかんの中から、おいしいと思ったものを1つ選び、それを実際に糖度計で糖度を測定するという企画で実施しました。

見事、おいしいもの(糖度11度以上)を選ぶことができた参加者には、みかんをプレゼントしました。

非常に好評な取組で、用意した200個のみかんが2時間でなくなりました。

3 みかんの皮で動物を作る「あたらしいみかんのむきかた」ワークショップ

予め公募した22名を対象に、名古屋都市センター(金山駅南口隣接)の会議室で、みかんの皮を動物の形にむく「あたらしいみかんのむきかた」ワークショップを開催しました。

この取組は、小学館が出版した工作絵本「あたらしいみかんのむきかた」を

参考に実施し、今回は今年の干支の「へび」と可愛い「うさぎ」を実際に作成しました。

参加者は子供から大人まで作品作りに夢中になり、用意したみかんが短時間で消費されていきました。

4 県産かんきつを広くPR

(1) 県内で生産されている主要なかんきつ類の展示紹介

「蒲郡1号(愛知県育成、「夕焼け姫」の名称で出願公表中)」「はるみ」「せとか」「はれひめ」「不知火(デコポン)」「ぼんかん」等を展示紹介しました。

(2) みかんの生産現場の写真展

みかんの生産ほ場、開花の様子、着果の様子などを写真展で紹介しました。

(3) 産地紹介パネル展示、資料配付

県内主要産地を紹介したパネルの展示や、みかんの機能性等を解説する資料を配付しました。また、みかんのマスコットキャラクター「みーたん」(提供:日本園芸農業協同組合連合会)も登場し、県産かんきつを広くPRしました。



写真1 みかん販売会場の様子



写真2 おいしいみかんを探す消費者



写真3 ワークショップ作品「うさぎ」



写真4 「みーたん」によるPR

「フラワーマルシェ 2013～とっておきの花いちば～」のご案内
=花好きなあなたへ、花好きなあの人へ=

花いっぱいマルシェ（市場）で「花」の買い物、楽しみませんか。
暮らしに花を取り入れるヒントや、新たな花の魅力にきっと出会えるはずです！
暮らしに花を取り入れるきっかけを見つけに、自分や大切なあの人への贈り物を探しに、とっておきの花いちば“フラワーマルシェ”へ遊びにきませんか？
花好きはもちろん、ファミリーもカップルも「花」で幸せになれる4日間です。

1 日時

2013年2月8日(金)-11日(月・祝) 9:30 - 17:00 (入場は16:30まで)

2 会場

名古屋市中企業振興会館・吹上ホール(名古屋市千種区吹上2-6-3)

3 入場料 高校生以下無料

前売り: 800円 (500円のお買い物券付 2013年2月7日まで販売)

当日: 1,000円 (500円のお買い物券付) / 600円 (入場券のみ)

4 入場券発売場所

主要プレイガイド、チケットぴあ、コンビニエンスストア、名鉄名古屋駅サービスセンターや名鉄主要駅、旅行代理店など

5 内容

「フラワーバレンタイン」を楽しもう

2月14日のバレンタインデーは、海外では男性から女性に花を贈る日。

大切なあの人へ、花とともに想いを伝えませんか？

買って楽しむ！

切り花や鉢植えなど生花はもちろん、ガーデニンググッズや肥料、花を使った化粧品や食品、衣料、雑貨にいたるまで、約100店の“花のお店”が大集合！

- ・ 愛知県産の新鮮な花が詰まった「あいちの花束」を毎日限定販売！産地紹介やデモンストレーションも必見です。
- ・ 生産者による実演コーナー「あいち花工房」が今回も登場！栽培のコツも仕入れちゃおう。
- ・ 市場の雰囲気再現した「模擬競り」でいい品をお得にゲット！

(2月11日のみ / あいちフラワーコンテスト出品作)



見て楽しむ！

会場内は花いっぱい！展示を見て、花や緑を暮らしに取り入れよう！

- ・記念撮影に - プレゼントの参考に - 巨大オブジェで“愛”を伝える花を紹介！
- ・こんなにカラフル！母の日だけじゃない「カーネーション」の魅力再発見
- ・地元生産者の園芸講座やアーティストの華麗なデモンストレーションもお見逃しなく！

触れて楽しむ！

花にさわって、花がもっと好きになる！

体験コーナーやキッズワークショップ（2月9～11日のみ）が充実！

詳細は2013年1月中旬頃、公式ホームページに掲載予定

6 お問い合わせ先

フラワーマルシェ実行委員会事務局（中日新聞社社会事業部内）

電話 052 - 221 - 0955（平日 10:00 - 18:00）



情報は随時更新されますので、フラワーマルシェ 2013～とっておきの花いちば～ホームページをご覧ください。

<http://www.flowermarche.com/>

愛知産青果物の動向

青果物の見通し」及び「花きの見通し」ページにおいて使用する『変動の幅を表す用語』につきましては、下記の基準で記載しております。

わずか : ± 2 % 台以内
 や や : ± 3 ~ 5 % 台
 かなり : ± 6 ~ 15 % 台
 大 幅 : ± 1 6 % 以上

名古屋市中央卸売市場（品目：小松菜）

	入 荷 量 (t)		卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な他産地 (上位3産地)
		うち愛知産		うち愛知産	
24年実績	2,050	824 (40.2%)	338	305	岐阜 (28%) 群馬 (15%)
25年見通し	1,780	-	325	-	
入荷量及び卸売価格の概要と見通し			卸売市場から産地への要望・提言等		
<p>甚目寺町、大治町を中心に入荷。生育は10月までは順調であったが、11月以降は低温によりかなり鈍くなった。</p> <p>出荷は7～9月の間に谷があるが本年は天候に恵まれて順調となった。11月以降は例年よりも低温傾向であったため出荷量が激減した。入荷量は生産者減により特に愛知県産は入荷減の傾向がある。岐阜についても同様の傾向。価格は10月までは数量が潤沢であったため、安くなった。</p>			<p>愛知以外の主な産地は各産地とも高齢化により作付面積、出荷量は減少傾向にある。品種は浜美2号、わかみが多い。</p> <p>愛知では年末年始需要が高いためこの時期も安定した出荷が望まれる。</p> <p>路地栽培よりも見た目重視のハウスものを好む消費者傾向が強いため、愛知でも需要に伴ってハウス栽培へのシフトを期待したい。</p>		

東京都中央卸売市場（品目：セルリー）

	入 荷 量 (t)		卸 売 価 格 (円/kg)		前年の主な他産地 (上位3産地)
		うち愛知産		うち愛知産	
24年実績	824	148 (18%)	193	251	静岡 (54%) 福岡 (13%) アメリカ (6%)
25年見通し	830	140	195	250	
概 要 と 見 通 し			卸売市場から産地への要望・提言等		
<p>静岡が入荷の5割以上を占め、福岡、愛知がそれに続く。各産地ともに、生育は概ね順調に推移しており、1月に入っても安定した出荷が見込まれる。本県産についてはハウス栽培物が出荷本番をむかえる。他県産同様、順調な出荷が見込まれる。入荷量は前年並が見込まれ、価格も前年並の見込み。</p>			<p>適期収穫や温度管理による品質保持を徹底して行われており、愛知産の形状や品質的には問題はない。</p> <p>入荷量の安定が優位販売に繋がっていくことから、日量格差のない安定した出荷が望まれる。</p>		

名古屋・東京市場における青果物の1月の見通し

名古屋市中央卸売市場

12月14日現在

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格	前年主要産地(%) (愛知産比率)			
				上旬	中旬	下旬	
野菜計	20年	33,666	191	233	180	179	愛知 28%
	21年	32,356	186	218	172	181	北海道 21%
	22年	32,270	210	231	200	204	茨城 6%
	23年	29,155	221	235	218	215	鹿児島 6%
	24年	30,335	232	329	221	220	
	5ヵ年平均	31,556	208	-	-	-	
	25年見通し	30,400	204	-	-	-	前年及び本年の入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>主な産地は愛知、北海道。全体的に価格が低迷している。キャベツ、土物類は昨年より入荷量が多いため安値となり、葉物類は天候不良の影響で高値となった。入荷量は前年並みで価格は前年をかなり下回る見込み。</p>							
だいこん	20年	2,032	47	58	41	46	静岡 42%
	21年	2,103	69	60	70	74	徳島 17%
	22年	1,707	76	82	75	74	鹿児島 11%
	23年	1,855	62	53	57	70	千葉 10%
	24年	1,998	83	95	79	84	
	5ヵ年平均	1,939	67	69	64	69	
	25年見通し	2,000	80	80	80	80	前年及び本年の入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>主な産地は静岡、徳島。どの産地も生育は良好。静岡からの入荷が1月中旬にピークを向える。入荷量は前年並み、価格は前年をやや下回る見込み。</p>							
にんじん	20年	2,538	82	101	87	72	愛知 78%
	21年	2,325	104	108	106	101	鹿児島 10%
	22年	2,098	79	89	80	73	千葉 6%
	23年	2,066	114	114	109	120	熊本 4%
	24年	1,932	117	129	122	112	
	5ヵ年平均	2,192	98	108	100	94	
	25年見通し	2,100	90	90	90	90	前年及び本年の入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>愛知からの入荷が中心で次いで鹿児島。昨年の不作と比べると順調な生育である。年明けに低温が続かなければL中心の安定した出荷が見込めそう。入荷量は前年をかなり上回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。</p>							

東京都中央卸売市場

12月20日現在

単位：入荷量 = トン、卸売価格 = 円 / kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
野菜計	20年	123,082	203	225	187	203	千葉 18%
	21年	124,017	226	242	215	222	茨城 14%
	22年	117,517	236	246	226	237	北海道 12%
	23年	116,467	228	238	220	231	愛知 8%
	24年	116,831	248	287	228	243	(愛知産比率 8%)
	5ヵ年平均	119,583	228	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	115,000	250	-	-	-	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>前月に引き続き関東産地からの入荷が中心で、土物類は北海道からの入荷となる。土物類は順調な生育できている。その他のものについては早い時期からの冷え込みの影響を受けて現況、入荷減となっている。年明け回復傾向に向かう。</p> <p>入荷量は少なかった前年並の見込み、価格も前年並の見込み。</p>							
だいこ	20年	12,958	53	59	50	51	神奈川 55%
	21年	12,908	67	57	67	76	千葉 38%
	22年	12,282	81	84	77	81	徳島 4%
	23年	12,791	59	54	53	67	静岡 1%
	24年	12,274	90	88	85	95	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	12,643	70	68	66	74	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	12,600	85	85	85	85	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>関東産地からの入荷が中心となる。神奈川は現状、降雨と低温の影響で生育遅れが見られる。千葉も同様に低温の影響で生育停滞気味である。しかし、各産地とも年明けには回復する見込み。</p> <p>入荷量は前年をわずかに上回り、価格は高かった前年をやや下回る。</p>							
にんじん	20年	7,332	96	100	95	95	千葉 82%
	21年	7,000	114	119	115	111	埼玉 10%
	22年	7,490	77	86	78	73	茨城 4%
	23年	6,617	138	142	138	139	中国 1%
	24年	6,744	106	112	105	104	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	7,037	105	112	106	104	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	6,100	120	120	120	120	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>千葉を中心に関東産地からの入荷となる。千葉は11月上旬までの天候不順と12月の低温の影響で遅れており肥大も鈍い。埼玉も同様な傾向であるが年明けはやや回復する見込み。</p> <p>入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年をかなり上回る。</p>							

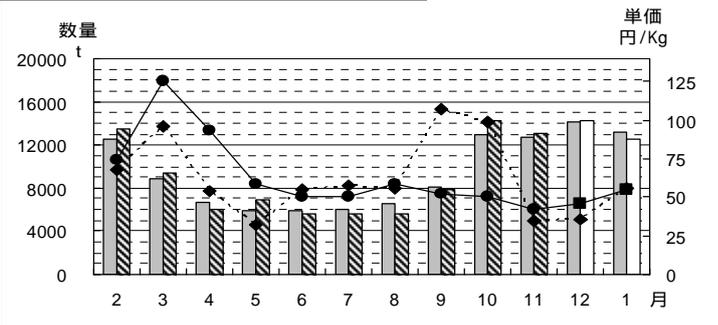
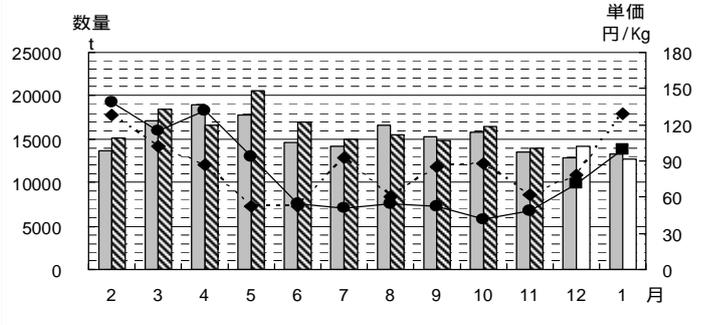
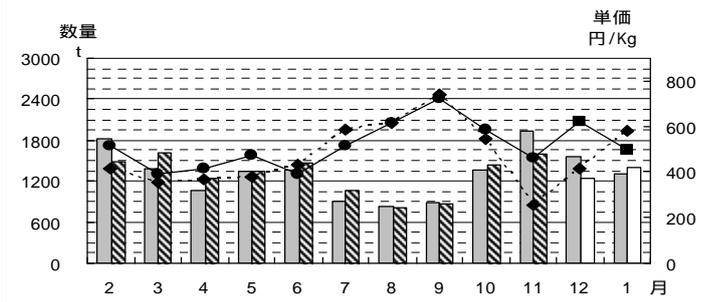
名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうきさい	20年	2,867	56	63	48	60	愛知 41% 茨城 36% 兵庫 9%
	21年	3,073	74	74	69	78	
	22年	2,430	61	61	61	61	
	23年	2,718	61	63	59	61	
	24年	2,660	70	73	65	77	
	5ヵ年平均	2,749	65	67	60	68	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
25年見通し	2,600	65	70	65	60		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
主な産地は愛知、茨城。どの産地も生育は良好。作付けに関しては愛知は微減、茨城は横ばい、兵庫は増加傾向にある。全体的に生育は良好。 入荷量は前年をわずかに下回り、価格はかなり下回る見込み。							
キャベツ	20年	3,100	64	72	55	66	愛知 92% 茨城 5% 鹿児島 2%
	21年	2,805	119	117	120	118	
	22年	2,491	92	74	92	105	
	23年	2,518	101	82	104	110	
	24年	2,981	128	145	131	117	
	5ヵ年平均	2,779	101	99	100	102	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
25年見通し	2,800	90	90	90	90		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
愛知からの入荷が中心で一部、茨城、鹿児島。11月から大玉傾向での出荷が始まったが12月の冷込みで玉伸びが止まり価格が上向きとなった。冷えこみでこのまま玉伸びが止まるのが心配。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。							
ほうれんそう	20年	506	257	233	208	324	愛知 88% 群馬 5% 千葉 2%
	21年	399	434	449	443	418	
	22年	378	509	533	506	497	
	23年	310	485	380	525	505	
	24年	333	553	714	542	515	
	5ヵ年平均	385	431	443	424	440	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
25年見通し	330	520	520	520	520		
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
主な産地は愛知、群馬、徳島が若干。12月の気温の低下により生育が遅れ出荷が減った。 入荷量は前年並み、価格は高かった前年をやや下回る見込み。							

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ほうきさい	20年	12,535	38	40	34	39	茨城 84%
	21年	12,889	54	53	52	58	群馬 9%
	22年	12,524	36	34	37	38	兵庫 4%
	23年	12,397	48	50	47	49	埼玉 2%
	24年	13,250	56	48	52	64	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	12,719	47	45	45	50	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	12,600	55	55	55	55	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>前月に続き茨城からの入荷が中心で、一部、群馬からの入荷も増えてくる。主体の茨城は冷え込みが早まり生育は遅れつつある。年明け出荷は今後の天候次第であるが小玉傾向となる見込み。 入荷量は前年をやや下回り、価格は前年並の見込み。</p>							
キャベツ	20年	13,372	64	66	58	68	愛知 54%
	21年	13,314	111	103	116	112	千葉 24%
	22年	12,518	102	83	105	113	神奈川 16%
	23年	12,623	104	85	106	113	茨城 3%
	24年	13,391	129	136	130	123	(愛知産比率 54%)
	5ヵ年平均	13,044	102	95	103	106	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	12,600	100	105	100	95	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>愛知と千葉、神奈川からの入荷が中心となる。愛知の生育は寒さの影響はあるもののほぼ順調な生育である。千葉、神奈川は低温の影響を受け肥大の停滞があり小玉傾向。 入荷量は前年をやや下回り、価格は高値の前年を大幅に下回る。</p>							
ほうれんそう	20年	1,932	338	383	292	352	群馬 36%
	21年	1,905	384	391	382	380	茨城 19%
	22年	1,721	507	551	491	490	千葉 18%
	23年	1,514	485	451	480	510	埼玉 17%
	24年	1,302	580	710	493	589	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	1,675	447	497	428	464	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	1,400	500	550	500	450	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し							
<p>関東産地からの入荷でほぼ全量を占める。各産地とも現況昨年同様、冷え込みでやや伸びが止まってきた状態。年明けはやや回復すると見込んでいるが少なめの出荷が予想される。入荷量は少なかった前年をかなり上回る。価格も高かった前年をかなり下回る見込み。</p>							

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ねぎ	20年	1,037	337	426	300	322	愛知 22%
	21年	1,126	340	390	329	314	静岡 20%
	22年	1,138	359	435	341	320	大分 17%
	23年	1,012	387	439	370	377	群馬 12%
	24年	1,044	358	424	334	356	
	5カ年平均	1,071	356	422	335	337	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	1,100	320	350	300	300	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>主な産地は、長ネギは愛知、白ネギは静岡、大分、群馬。若干生育の遅れがあったが徐々に持ち直し、年明けは順調出荷が見込める。年末年始需要で価格が高騰するが1月下旬には下がる見込み。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
し	20年	1,782	157	158	143	170	兵庫 47%
	21年	1,516	276	308	256	268	愛知 19%
	22年	1,433	266	251	264	281	静岡 15%
	23年	1,163	243	184	233	298	熊本 10%
	24年	1,395	323	390	290	309	
	5カ年平均	1,458	249	256	233	259	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	1,300	300	300	300	300	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>主な産地は兵庫。続いて愛知、静岡。12月の出荷が遅れているものが1月にずれ込み出荷される見込み。気温低下のため小玉傾向にあり箱数が出ないため価格が下がらない。 入荷量、価格ともに前年をかなり下回る見込み。</p>					
きゅう	20年	1,245	452	393	392	575	愛知 50%
	21年	1,356	337	319	312	379	宮崎 20%
	22年	2,316	221	166	233	276	高知 17%
	23年	1,226	334	338	321	345	鹿児島 12%
	24年	1,212	423	357	396	552	
	5カ年平均	1,471	334	293	316	403	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	1,200	380	320	380	410	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		<p>主な産地は愛知、宮崎、高知。今後低温が続けば入荷は減るが、消費がとまらず出荷が増える見込み。産地対応で乗り切りたい。 入荷量は前年並みで、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)		
			上旬	中旬	下旬			
ねぎ	20年	5,367	229	275	210	218	千葉 34%	
	21年	5,628	203	242	188	186	埼玉 24%	
	22年	5,164	269	319	260	242	茨城 16%	
	23年	5,097	257	305	247	241	群馬 12%	
	24年	5,111	232	277	205	235	(愛知産比率 0%)	
	5ヵ年平均	5,273	237	284	222	224	前年及び本年の 入荷量・価格の動き	
	25年見通し	5,300	250	260	250	240		
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し			数量 t			単価 円/kg
		千葉、埼玉を中心とする関東産地からの 入荷が中心となる。千葉、埼玉とも寒さの 影響で遅れ傾向できており、年明けにずれ 込むものと作付増分が重なり出荷増が見込 まれる。入荷量は前年をやや上回る見込み で、価格は高値基調が続き前年をかなり上 回る見込み。						月
しそ	20年	8,475	147	153	130	158	静岡 37%	
	21年	7,250	274	299	258	266	香川 14%	
	22年	6,752	276	264	276	285	兵庫 13%	
	23年	6,327	234	186	225	284	熊本 8%	
	24年	7,108	314	365	287	301	(愛知産比率 0%)	
	5ヵ年平均	7,182	245	253	235	259	前年及び本年の 入荷量・価格の動き	
	25年見通し	7,100	290	320	290	260		
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し			数量 t			単価 円/kg
		前月に引き続き静岡、香川、兵庫からの 入荷が中心となる。冷え込みが早く、特に 西南暖地では、低温、曇天の影響を大きく 受け現況、絶対量が少ないが年明け中旬以 降出荷が増える見込み。 入荷量は前年並を見込み、価格は前年を かなり下回る見込み。						月
きゅうり	20年	4,612	466	418	417	557	宮崎 41%	
	21年	5,455	365	345	347	402	高知 20%	
	22年	5,463	345	310	361	363	千葉 19%	
	23年	5,181	349	353	346	349	茨城 7%	
	24年	4,912	450	382	420	559	(愛知産比率 0%)	
	5ヵ年平均	5,125	392	362	378	446	前年及び本年の 入荷量・価格の動き	
	25年見通し	4,900	400	420	400	380		
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し			数量 t			単価 円/kg
		西南暖地と関東産地からの入荷が中心と なる。宮崎は寒さで実だまりしていたもの が年明けにずれ込んでの出荷がある。高知 は生育は順調に推移し潤沢な出荷が見込ま れる。千葉も低温の影響があるものの基本 的には生育順調。入荷量は前年並を見込 み、価格は前年をかなり下回る見込み。						月

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
な	20年	485	317	281	294	388	熊本 52%
	21年	453	362	316	360	412	愛知 44%
	22年	448	331	256	354	393	高知 2%
	23年	450	358	321	376	364	福岡 1%
	24年	398	434	411	422	474	
す	5ヵ年平均	447	358	314	359	404	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	400	400	380	400	420	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		愛知、熊本の長なすが中心の入荷。厳寒期のため加温して栽培している。年内は少ないが年明けから出荷量が増える見込み。入荷量は前年並みで、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。					
マ	20年	918	277	249	272	306	熊本 39%
	21年	859	331	329	334	329	愛知 33%
	22年	765	325	262	332	372	三重 19%
	23年	891	308	339	323	272	岐阜 7%
	24年	833	382	400	368	390	
ト	5ヵ年平均	853	323	316	325	332	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	850	330	350	330	320	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		主な産地は熊本、愛知。生育は良好。着果もまずまず。低温のため日々により入荷の増減が目立つ。消費は徐々に増える見込み。入荷量は前年をわずかに上回り、価格は高かった前年をかなり下回る見込み。					
三	20年	286	471	445	459	505	熊本 53%
	21年	250	587	570	548	643	愛知 34%
	22年	268	643	567	634	725	和歌山 11%
	23年	313	536	480	537	582	
	24年	308	687	593	677	797	
ト	5ヵ年平均	285	585	530	572	651	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	300	560	550	550	600	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し					
		主な産地は熊本、愛知、和歌山。着色が遅れているため出荷量が少なかった。加温により入荷量は増え1月にずれ込み出荷量が増える。販売状況は難調。入荷量は前年をわずかに下回り、価格は高かった前年を大幅に下回る見込み。					

東京都中央卸売市場

「なす」の数値には「べいなす」を含まない。

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
な す	20年	2,153	372	322	332	467	高知 62%
	21年	1,996	415	367	414	467	福岡 19%
	22年	1,907	406	299	449	479	熊本 8%
	23年	2,080	374	354	381	374	佐賀 6%
	24年	1,874	488	523	446	501	(愛知産比率 0%)
	5カ年平均	2,002	409	373	404	458	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	1,950	435	450	435	420	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>西南暖地からの入荷が中心となる。高知は今後の天候次第であるが樹の状態も良く前年以上の出荷が期待できる。福岡は寒さの影響から全体に細めの仕上がりとっている。</p> <p>総体の入荷量は少なかった前年をやや上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
ト マ ト	20年	5,109	298	260	305	332	熊本 44%
	21年	4,579	388	397	385	381	愛知 18%
	22年	4,581	362	293	373	417	栃木 11%
	23年	4,970	354	381	372	354	静岡 5%
	24年	4,628	437	462	420	428	(愛知産比率 18%)
	5カ年平均	4,773	366	359	371	382	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	4,600	400	430	400	370	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>熊本、愛知、栃木からの入荷が中心となる。全体では現況、低温、曇天、加温不足等で少なめの出荷となっているが、着果量に不足感はなく、年明けは順調な出荷が見込まれる。本県産の若干色回りの遅れがあるがほぼ順調。入荷量は前年並で、価格は前年をかなり下回る。</p>					
ミ ニ ト マ ト	20年	1,058	491	473	470	529	熊本 36%
	21年	1,041	586	574	550	634	愛知 24%
	22年	1,058	647	578	639	718	千葉 12%
	23年	1,279	492	446	481	545	宮崎 8%
	24年	1,183	687	602	656	814	(愛知産比率 24%)
	5カ年平均	1,124	579	534	559	648	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	1,200	600	600	600	600	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>前月に引き続き熊本、愛知からの入荷が中心となる。本県産はこれまで順調な出荷できており、1月に入っても平年並の出荷が期待できる。熊本は産地により増減があり、入荷量は前年並を見込み、価格は高かった前年をかなり下回るが平年よりは高い見込み。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績 と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	20年	392	488	376	494	594	鹿児島 48%
	21年	416	573	475	586	673	宮崎 39%
	22年	359	638	475	702	714	高知 13%
	23年	441	490	321	493	619	
	24年	396	602	527	576	761	(愛知産比率 0%)
マン	5カ年平均	401	556	432	566	670	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	400	600	550	550	680	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し			数量 単価 1000t 円/kg		
		主な産地は宮崎、鹿児島、高知が中心。12月の冷え込みで通常単価まで上がってきた。1月からは安定した出荷が期待でき、出荷量も多いが消費が落ちているのが心配。入荷量、価格ともに前年並みの見込み。					
ばれいしょ	20年	2,843	90	91	87	92	北海道 51%
	21年	2,964	97	97	100	94	長崎 30%
	22年	2,586	128	128	131	125	鹿児島 19%
	23年	2,686	137	141	139	135	
	24年	2,967	108	105	110	108	(愛知産比率 0%)
いしょ	5カ年平均	2,809	111	112	113	110	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	2,900	110	105	110	115	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し			数量 単価 5000t 円/kg		
		主な産地は北海道、長崎、鹿児島。北海道は計画出荷の2L、L、Mが多く、大玉が少ない。長崎は抑制ものが多い。鹿児島は1月上旬から順次出荷予定。入荷量は前年をわずかに下回り、価格は前年並みの見込み。					
たまねぎ	20年	4,484	72	76	70	73	北海道 95%
	21年	5,040	72	68	72	75	アメリカ 3%
	22年	4,460	106	105	109	104	中国 1%
	23年	4,350	119	107	132	114	静岡 1%
	24年	4,772	87	92	88	90	
ねぎ	5カ年平均	4,621	91	89	93	91	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	5,000	70	70	70	70	
		産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し			数量 単価 10000t 円/kg		
		北海道中心の入荷がほとんど。L中心の大玉傾向。年越しの残量が多いので価格が下がる見込み輸入品が少なくなり、国産販売の安定が見込まれる。入荷量は前年やや上回りで、価格は前年を大幅に下回る見込み。					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
ピーマン	20年	1,250	597	425	538	838	宮崎 45%
	21年	1,291	624	505	637	725	高知 25%
	22年	1,251	661	510	750	697	鹿児島 18%
	23年	1,306	527	345	549	638	茨城 5%
	24年	1,218	635	549	607	751	(愛知産比率 -%)
マン	5カ年平均	1,263	608	467	616	730	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	1,240	600	580	600	620	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>西南暖地からの入荷が中心となる。主力の宮崎は現況遅れ分のずれ込みがあり前年並の出荷。高知は寒波の影響が続き少なめの出荷。茨城は温室もの出荷となるが作付けの減少が見られる。 入荷量は少なかった前年並の見込み、価格は前年をやや下回る見込み。</p>					
ばれいしょ	20年	8,214	93	99	94	91	北海道 63%
	21年	8,207	106	106	107	106	長崎 26%
	22年	7,524	138	135	139	138	鹿児島 11%
	23年	7,814	145	146	145	144	(愛知産比率 -%)
	24年	8,559	112	112	110	114	(愛知産比率 -%)
いしょ	5カ年平均	8,064	118	120	119	119	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	8,200	100	100	100	100	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>北海道、長崎からの入荷が中心となる。北海道は貯蔵物が主力となり、市況に応じた計画出荷となる。長崎、鹿児島は作柄良好で平年以上の出荷が期待できる。 全体の入荷量は多かった前年をやや下回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					
たまねぎ	20年	8,203	81	79	80	82	北海道 86%
	21年	9,596	78	77	76	80	中国 6%
	22年	8,145	127	121	123	135	米国 3%
	23年	7,530	143	136	144	145	静岡 2%
	24年	8,925	95	96	93	96	(愛知産比率 0%)
ねぎ	5カ年平均	8,480	103	102	103	108	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	9,800	75	75	75	75	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>北海道中心の入荷が続く、北海道全域で作柄は順調で量、サイズとも前年レベルを上回る。ばれいしょ同様、需要にあわせての計画出荷がなされる見込み。静岡の新物も年明け初荷から始まる。 入荷量は、少なかった前年をやや上回り、価格は前年を大幅に下回る。</p>					

名古屋市中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
果 実 計	20年	10,776	277	320	262	263	フィリピン 21%
	21年	10,486	316	357	299	300	静岡 20%
	22年	9,777	283	307	268	281	青森 15%
	23年	12,335	322	290	326	352	愛知 14%
	24年	8,847	352	390	329	352	
	5ヵ年平均	10,444	309	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	9,100	310	-	-	-	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>主な産地は静岡、青森、愛知。年内はみかんが主力となり年明けからはいちごが中心。かんきつはみかん、いよかん、はっさく、でこぼんが出る。 入荷量は前年をやや上回り、価格は前年を大幅に下回る見込み。</p>					
み か ん	20年	3,563	123	141	109	123	静岡 61%
	21年	2,953	249	258	244	245	愛知 24%
	22年	2,789	163	172	152	164	和歌山 10%
	23年	2,333	304	280	305	320	愛媛 2%
	24年	2,777	224	239	222	217	
	5ヵ年平均	2,883	205	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	2,650	220	230	220	200	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>主な産地は静岡、愛知、和歌山。今年は裏年だが前年が少なかったため少なくはないが、小玉傾向である。 入荷量は前年をかなり下回り、価格は前年並みの見込み。</p>					
い ち ご	20年	888	1,179	1,274	1,086	1,164	愛知 62%
	21年	1,010	1,064	1,163	910	1,092	熊本 16%
	22年	890	1,054	1,141	996	1,033	三重 6%
	23年	794	1,225	1,343	1,187	1,173	鹿児島 6%
	24年	732	1,338	1,430	1,217	1,369	
	5ヵ年平均	863	1,162	-	-	-	前年及び本年の 入荷量・価格の動き
	25年見通し	780	1,200	1,300	1,200	1,100	
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>主な産地は愛知、熊本。平均よりは2番果の花芽の遅れ。年末は端境期のため少ない。年明けからの生育は良好。品種は愛知は章姫、とちおとめ、ゆめのか、紅ほっぺ。九州はさがほのか。 入荷量は前年をかなり上回り、価格は前年をかなり下回る見込み。</p>					

東京都中央卸売市場

単位：入荷量＝トン、卸売価格＝円/kg

品目名	区分 実績と見通し	入荷量	卸売価格			前年主要産地(%) (愛知産比率)	
			上旬	中旬	下旬		
果実計	20年	40,636	316	409	300	281	静岡 19%
	21年	42,156	339	382	320	323	愛媛 18%
	22年	43,037	297	340	278	289	青森 11%
	23年	36,153	394	436	370	386	フィリピン 10%
	24年	38,790	355	416	334	337	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	40,154	334	-	-	-	前年及び本年の
	25年見通し	40,000	360	-	-	-	入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>みかん中心にりんご、いちごなどが入荷する。中旬以降は「不知火」などの中晩柑がこれに加わる。みかん類は、裏年だが前年を上回る入荷。りんごは小玉傾向で価格は前年割れが続く見込み。 全体の入荷量は前年をやや上回り、価格は前年並みの見込み。</p>					
みかん	20年	17,418	150	168	144	146	静岡 42%
	21年	15,641	235	235	232	239	愛媛 18%
	22年	17,234	165	171	159	167	和歌山 15%
	23年	12,837	310	285	306	328	長崎 10%
	24年	17,070	234	241	233	229	(愛知産比率 0%)
	5ヵ年平均	16,040	213	216	209	215	前年及び本年の
	25年見通し	17,500	235	250	240	230	入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>「普通みかん」主力となり、静岡、和歌山、長崎、愛媛などから入荷する。静岡の「青島」はM中心、長崎は「伊木力系」「青島」が中心。裏年にあたるが入荷量は前年をわずかに上回り価格は前年並みと見込まれる。</p>					
いちご	20年	4,126	1,189	1,284	1,093	1,175	栃木 43%
	21年	4,280	1,127	1,189	1,041	1,163	福岡 15%
	22年	4,401	1,053	1,121	1,019	1,020	茨城 13%
	23年	4,017	1,157	1,206	1,130	1,141	佐賀 9%
	24年	3,305	1,282	1,341	1,166	1,335	(愛知産比率 3%)
	5ヵ年平均	4,026	1,155	1,222	1,085	1,158	前年及び本年の
	25年見通し	3,900	1,200	1,200	1,200	1,200	入荷量・価格の動き
産地状況と 入荷量及び卸売価格の概況見通し		<p>栃木中心に、福岡、茨城、静岡から入荷する。どの産地も12月上旬の低温の影響で荷が少なかったが、年明けは数量も増えてくる。栃木、福岡、静岡は1月上旬中旬、佐賀は1月下旬に入荷が増える見込み。入荷量は少なかった前年を大幅に上回り、価格は前年をかなり下回るものと見込まれる。</p>					

切花・鉢花の1月の見通し

切花（愛知名港花き地方卸売市場 12月28日現在）

単位：千本、円/本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
輪 ぎ	実 績	20年	2,460	56	
		21年	2,351	57	
		22年	2,120	59	
		23年	1,706	56	
		24年	1,857	47	
	5ヶ年平均	2,099	55		
25年見通し	2,000	55			
概要	愛知、三重、沖縄等から入荷。寒波の影響で遅れがあり年末出荷分が一部残るが、台風被害の影響が残る沖縄産は多くないため、全体的には色物中心にあまり多くは見込めない。				
小 ぎ	実 績	20年	1,049	28	
		21年	1,130	29	
		22年	1,047	30	
		23年	749	37	
		24年	987	25	
	5ヶ年平均	993	30		
25年見通し	950	30			
概要	沖縄中心の入荷。台風被害の影響が残り、低温続きのため、あまり多くの入荷は見込めず、堅調相場が続くと思われる。				
カ ー ネ ー シ ョ ン	実 績	20年	926	35	
		21年	980	38	
		22年	939	35	
		23年	963	35	
		24年	953	37	
	5ヶ年平均	952	36		
25年見通し	950	37			
概要	愛知を中心に和歌山、長野から入荷。全体的に生育は順調でスタート時は進んでいたが、早い寒波の到来で抑制がかかり全体的に数量は安定する。冷え込み等で業務系に引き合いが出、スタンダード中心に堅調な相場展開となる見込み。				
か す み 草	実 績	20年	188	61	
		21年	176	69	
		22年	154	83	
		23年	132	85	
		24年	148	80	
	5ヶ年平均	160	74		
25年見通し	160	80			
概要	高知、和歌山、熊本からの入荷。業務中心の動きで販売は厳しい。成人式需要が多少あるが、最近の流れからあまり期待ができない。				

単位：千本、円/本

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
ゆ り	実績	20年	322	178	
		21年	263	198	
		22年	250	186	
		23年	278	188	
		24年	271	196	
	5ヶ年平均		277	189	
	25年見通し		285	190	
概要	<p>OHは高知、愛知、静岡、埼玉からの入荷。年末に遅れた生産者が多く、前半は入荷量が多い。LA、鉄砲も同様で、成人式以外に一般需要が少なく、業務中心の販売。相場は前半は入荷次第で弱い、後半は入荷も落ち着き、相場も戻ってくる。</p>				
洋 ら ん	実績	20年	363	85	
		21年	329	93	
		22年	352	79	
		23年	452	71	
		24年	486	73	
	5ヶ年平均		396	79	
	25年見通し		500	75	
概要	<p>高知、徳島、愛知、静岡、輸入物が入荷。ｼﾝﾁﾞﾙの年末出荷が遅れところもあり、入荷は多くなりそう。その他の国産の洋蘭類でも12月の冷え込みにより遅れ気味で、年明けは入荷が増えるため、市況は軟調気味で推移すると思われる。</p>				
ば ら	実績	20年	645	83	
		21年	711	77	
		22年	666	76	
		23年	665	75	
		24年	636	76	
	5ヶ年平均		665	77	
	25年見通し		650	77	
概要	<p>愛知、岐阜、三重、和歌山から入荷。毎年のことながら成人式等の需要もあり、前半は堅調な動きが見込まれる。入荷量は前年並みと思われる。</p>				
枝 も の	実績	20年	1,265	50	
		21年	1,269	49	
		22年	1,095	48	
		23年	1,501	42	
		24年	1,411	42	
	5ヶ年平均		1,308	46	
	25年見通し		1,500	42	
概要	<p>長野を中心とした桜、ボケ、金柳やコデマリ等の促成物が中心に入荷。成人式需要で動きは良くなるが、イベント後は動きが鈍くなりそう。</p>				

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
工 力	実 績	20年	38,335	207	
		21年	38,496	239	
		22年	30,582	211	
		23年	31,377	213	
		24年	32,586	201	
	5ヶ年平均		34,275	215	
	25年見通し		30,000	200	
概要	<p>入荷量は昨年同様に、白花系となり、それ以外はやや減少か。サイズは4～5号鉢がメインとなり、単価面が厳しい為、全体量としても減少傾向。 昨年1月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位新潟県(34.7%)、2位長野県(22.3%)、3位山梨県(22.1%)となっている。</p>				
プ ム ラ	実 績	20年	647,705	102	
		21年	532,685	105	
		22年	502,370	94	
		23年	446,657	115	
		24年	429,103	113	
	5ヶ年平均		511,704	105	
	25年見通し		440,000	115	
概要	<p>入荷量は減少か。特にポリアンは生育不良により生産量の減少が要因か。ジュリアン主にポットでの出荷が主体となり、生育は順調。 昨年1月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(42.1%)、2位埼玉県(14.4%)、3位三重県(11.3%)となっている。</p>				
チ ュ リ ッ プ	実 績	20年	103,661	230	
		21年	100,660	150	
		22年	103,278	162	
		23年	79,148	195	
		24年	78,074	189	
	5ヶ年平均		92,964	183	
	25年見通し		79,000	175	
概要	<p>入荷量は昨年並みか。天候次第ではあるが、例年より気温が低い予報が出ており、相場は若干激しいが、5号を中心に4号～8号までで対応。(色は赤、黄、ピンクが中心) 昨年1月の主要県の入荷実績(金額ベース)は、1位愛知県(51.8%)、2位埼玉県(20.0%)、3位長野県(9.3%)となっている。</p>				

単位：鉢、円/鉢

品目	区分		入荷量	卸売価格	前年及び本年の入荷量・価格の動き
	実績等				
サイネリア	実績	20年	62,998	261	
		21年	65,192	265	
		22年	44,920	314	
		23年	57,264	267	
		24年	44,843	295	
	5ヶ年平均	55,043	277		
	25年見通し	44,900	275		
概要	<p>入荷量は昨年並みか。単価面、上旬は模様替えの為、引き合い強く安定するが、下旬よりは厳しそう。 昨年1月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位埼玉県（35.4%）、2位愛知県（27.7%）、3位栃木県（7.8%）となっている。</p>				
マーガレット	実績	20年	41,406	196	
		21年	36,732	183	
		22年	37,578	193	
		23年	39,445	179	
		24年	45,641	193	
	5ヶ年平均	40,160	189		
	25年見通し	45,000	190		
概要	<p>秋の残暑の影響と冬の寒さより出荷がずれ込み、入荷量の予想がたてにくい状況。単価は気候次第だが、社会情報の悪化から予報される。 昨年1月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位愛知県（38.1%）、2位岐阜県（26.8%）、3位静岡県（15.3%）となっている。</p>				
デンドロビウム	実績	20年	24,728	1,654	
		21年	23,737	771	
		22年	19,072	1,066	
		23年	23,830	711	
		24年	20,218	775	
	5ヶ年平均	22,317	1,005		
	25年見通し	21,000	770		
概要	<p>入荷量は昨年並みに減少か。経費面より年内には十分な加湿が出来ず、開花遅れが要因となり出荷量は2月より増加予定。 昨年1月の主要県の入荷実績（金額ベース）は、1位愛知県（59.5%）、2位静岡県（12.8%）、3位岡山県（10.1%）となっている。</p>				

主要農林水産物の輸出入実績(2012年)

1 輸入実績

品名	10月						10月までの累計					
	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比	数量	前年比	金額	前年比	単価	前年比
	トン	%	千円	%	円/kg	%	トン	%	千円	%	円/kg	%
野菜(生鮮・冷蔵)	58,561	74.5	8,037,124	98.4	137	132.2	743,025	93	115,802,710	155	156	167
トマト	687	164.8	234,395	176.0	341	106.8	4,913	175	1,642,692	190	334	108
たまねぎ	25,721	61.6	1,299,705	105.9	51	172.1	296,121	80	12,036,343	87	41	108
にんにく	1,598	90.5	295,923	147.9	185	163.4	16,870	94	2,538,424	81	150	87
ねぎ	4,549	86.1	432,000	69.2	95	80.3	43,021	84	5,000,074	100	116	119
ブロッコリー	4,755	78.8	770,925	79.4	162	100.7	43,104	106	6,392,402	97	148	91
結球キャベツ	371	19.1	12,086	24.0	33	125.8	32,226	117	1,182,320	137	37	118
にんじん・かぶ	7,149	84.0	304,656	104.7	43	124.7	72,881	89	3,416,149	95	47	107
ごぼう	5,288	115.9	197,446	91.8	37	79.2	40,033	95	2,012,955	66	50	70
えんどう	174	106.0	60,912	109.9	351	103.7	2,262	119	788,428	139	349	117
アスパラガス	1,396	98.4	912,197	103.9	653	105.6	12,873	107	6,002,010	94	466	88
まつたけ	307	116.4	1,770,898	98.6	5,769	84.7	1,265	102	5,135,633	74	4,059	72
しいたけ	323	61.1	99,940	70.3	310	115.1	3,181	69	1,051,132	86	330	126
かぼちゃ	1,371	152.6	85,999	152.5	63	99.9	101,419	110	6,681,984	115	66	104
果実(生鮮・乾燥)	143,638	114.5	16,763,302	118.6	117	103.6	1,671,469	98	197,590,379	99	118	102
バナナ	94,271	112.5	5,928,521	114.2	63	101.4	931,299	95	61,179,148	92	66	97
パイナップル	13,690	115.4	863,658	125.3	63	108.6	145,558	102	8,700,230	103	60	101
レモン	2,908	103.7	344,004	128.7	118	124.1	46,338	99	4,991,291	104	108	105
オレンジ	5,892	150.8	584,594	161.6	99	107.2	121,643	112	11,668,122	116	96	103
グレープフルーツ	1,387	103.2	146,986	104.8	106	101.6	130,116	93	11,417,862	98	88	105
メロン	2,610	117.6	214,809	132.4	82	112.6	25,857	87	2,580,705	91	100	104
ぶどう	1,819	128.1	466,815	135.8	257	106.1	16,965	130	3,577,409	141	211	108
キウイ	2,541	141.9	1,016,250	175.0	400	123.3	59,447	103	19,997,424	111	336	107
いちご	772	96.0	648,129	101.2	839	105.5	2,864	74	2,340,076	76	817	102
切花(生鮮・乾燥)	4,015	99.4	2,910,789	101.9	725	102.5	38,090	98	28,105,603	103	738	105
鳥獣肉類	163,302	105.4	71,228,520	105.2	436	99.9	1,524,144	90	657,487,945	89	431	99
牛肉(くず肉含む)	47,122	107.3	20,283,188	119.1	430	111.0	437,758	94	185,935,251	98	425	105
豚肉(くず肉含む)	73,670	105.8	38,652,051	105.9	525	100.1	655,634	90	343,928,474	90	525	100
鶏肉	35,104	103.3	7,246,245	77.4	206	75.0	355,852	84	79,779,119	68	224	81
水産物(生鮮・冷蔵・冷凍)	157,718	103.1	93,015,036	108.1	590	104.9	1,519,439	96	857,422,191	98	564	102
まぐろ類	21,567	134.4	15,488,102	138.3	718	102.9	185,232	125	156,014,560	133	842	106
さば・さんま・あじ・いわし	2,939	64.0	635,382	73.6	216	114.9	61,249	101	11,754,472	115	192	114

2 輸出実績

果実(生鮮・乾燥)	1,511	61.3	796,730	118.6	527	193.6	7,900	42	3,484,034	59	441	139
うんしゅうみかん	8	0.7	7,617	8.8	977	1182.6	1,159	35	182,555	49	157	140
りんご	102	11.0	43,012	11.5	422	104.0	3,853	29	1,507,048	36	391	122
なし	798	3069.9	377,687	2972.7	473	96.8	912	457	434,294	437	476	96
野菜(生鮮・冷蔵・乾燥)	-	-	261,549	452.5	-	-	-	-	2,004,249	138	-	-
緑茶	232	112.5	465,874	113.6	2,008	101.0	1,933	86	4,117,291	94	2,130	109

資料 農林水産省大臣官房統計部「農林水産物輸出入情報」

関 連 指 数

年 月		消費者物価指数				
		総 合	生 鮮 野 菜	生 鮮 果 物	肉 類	魚 介 類
		全 国 平成22年 = 100				
		愛知県 平成22年 = 100				
全 国	22年平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	24年 6月	99.6	91.0	104.5	98.8	102.0
	7月	99.3	89.9	96.0	98.8	101.1
	8月	99.4	86.8	98.6	99.0	101.7
	9月	99.6	86.9	95.0	99.1	100.6
	10月	99.6	90.5	91.3	98.3	101.1
愛 知 県	22年平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	24年 6月	100.0	98.2	103.5	99.8	104.7
	7月	99.6	93.6	97.5	100.0	101.7
	8月	99.6	89.0	99.4	99.6	102.5
	9月	99.4	88.0	93.6	98.3	99.3
	10月	99.4	92.9	91.2	95.6	101.0

年 月		農業物価指数 (平成22年 = 100)				
		農産物 総 合	米	野 菜	果 実	畜産物
		全 国 平成22年 = 100				
		愛知県 平成22年 = 100				
全 国	22年平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	24年 6月	95.3	105.1	86.9	113.5	100.7
	7月	95.4	105.1	86.8	103.1	102.6
	8月	91.5	105.3	71.3	97.2	102.7
	9月	91.9	107.2	72.5	85.5	101.9
	10月	92.3	112.2	82.6	60.2	101.3
愛 知 県	22年平均	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
	24年 6月	100.0	98.2	103.5	99.8	104.7
	7月	99.6	93.6	97.5	100.0	101.7
	8月	99.6	89.0	99.4	99.6	102.5
	9月	99.4	88.0	93.6	98.3	99.3
	10月	99.4	92.9	91.2	95.6	101.0

資料 農林水産省大臣官房統計部「農業物価指数」

資料 全 国・総務省統計局「消費者物価指数月報」
愛知県・愛知県民生活部「名古屋市消費者物価指数」

名 古 屋 市 小 売 価 格 (円)														
年 月	品目 単位	うるち 米 (単一品種、 「コシ加」 以外)	キ ャ ベ ツ	は く さ い	ね ぎ	レ タ ス	ば れ い し ょ	だ い こ ん	に ん じ ん	た ま ね ぎ	き ゆ う り	ト マ ト	生 し い た け	りん ご (ふ じ)
	5 kg	1 kg										100g	1kg	
22年平均		2,236	158	172	603	419	313	142	314	203	510	615	201	447
24年 6月		2,079	128	194	708	365	304	165	389	232	427	606	154	636
7月		2,118	116	161	707	293	282	141	416	274	446	592	141	684
8月		2,131	101	167	701	294	299	132	331	271	452	529	152	
9月		2,131	85	136	609	309	290	127	313	241	448	594	167	
10月		2,230	80	131	616	362	247	157	322	214	473	708	187	
年 月	品目 単位	み か ん	グ レ イ プ フ ル ー ツ	オ レ ン ジ	い ち ご	バ ナ ナ	キ ウ イ フ ル ー ツ	緑 茶 (せん 茶)	カ ー ネ ー シ ョ ン	き く	バ ラ	豚 肉 (ロ ー ス)	牛 肉 (ロ ー ス)	ま ぐ ろ
	1 kg	100g	1 kg	100g	1 kg	100g	1 本	100g						
22年平均		604	312	382	143	254	682	603	162	166	326	223	752	479
24年 6月			263	359	148	217	808	536	168	163	316	232	805	390
7月			309	343		208	756	533	141	157	302	230	817	400
8月			286	331		200	809	530	153	179	288	223	832	414
9月			570	269	343		196	751	528	149	177	292	811	360
10月			513	286	340		209	781	516	148	161	297	804	375

資料 総務省統計局「小売物価統計調査報告」



いいともあいち運動って知ってる？

県内の消費者と生産者が今まで以上に**いい友**関係になる

Eat more Aichi products (イート モア アイチ プロダクツ)

= もっと愛知県産品を食べよう (利用しよう)

愛知県の農林水産業の振興や農山漁村の活性化を通じて県民全体の暮らしの向上を図るため、県民の方々に「愛知県農林水産業の応援団」になってもらい、消費者と生産者が一緒になって愛知県の農林水産業を支えていこうという「運動」です。

県民の方々に愛知県産農林水産物をもっと利用していただきたいという、「愛知県版地産地消の取組」でもあります。

あいち農産物生産流通レポート 475
平成25年1月発行
農林水産部食育推進課
〒460-8501
名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
電話 (052) 954-6421